

ベリタスアカデミー 夏期講習学年別オススメ講座のご案内

Veritas Academy 2022.



夏こそ、
最大のチャンス到来！



夏期講習で必要なベリタス講座、完全網羅

夏期講習は、1年で1番まとまった学習時間を確保できる期間です。普段はユックリ学習できず理解が追いついていない科目はもちろん、苦手意識が芽生えはじめてしまった科目、もう一度復習しておきたい単元などにチャレンジができる時間があります。

そんな夏だからこそ、ベリタスを最大限活用してください！
ベリタスを利用することで、効率的にインプットを終わらせ、演習をたくさんこなすことできるので、大幅な得点アップ、学力アップが期待できます！

ベリタスアカデミー

目次 Contents

01 本誌の使い方

.....

03 「高校1年生お悩みトップ5」をベリタスで解決

04 高校1年生のみなさんへのオススメ講座

.....

06 「高校2年生お悩みトップ5」をベリタスで解決

07 高校2年生のみなさんへのオススメ講座

.....

09 「受験を制する受験5箇条」をベリタスで解決

10 高校3年生のみなさんへのオススメ講座

.....

11 目標共有シート

本誌の使い方 How to use

本誌では、各学年ごとに、夏期講習の過ごし方や、この時期に気をつけるべきことを、分かりやすくまとめています。また、それぞれの学年にオススメ講座を掲載しているので、夏期講習時期のスケジュール立てや受講科目を決める際にご活用ください。巻末には、「目標共有シート」をご用意しました。以下の使用方法に沿って、夏期講習の計画を立ててみましょう。

STEP 1 について

模試や学校の定期テスト、塾内でのチェックテストの点数を記入してください。数学や国語の（ ）内には、数学ⅠAや古典のように現在学習している、もしくは入試に必要な科目を記入しましょう。理科社会も同様に、空欄に記入してください。また志望校情報も同時に記入していきましょう。

STEP 2 について

「〇月〇日までにチェックテストで〇〇点とれるようになる！」といったように、夏期講習中に数回に分けて定期的にチェックテストを設け、それに対する具体的な目標を数値化し記入しましょう。ポイントとしては、夏期講習の終わりにどうなっていたいかの目標を決め、そこから逆算し、途中で数回のチェックを設ける形にすると、長い講習中も、集中を切らさず、より効果を出すことができるものになります。STEP 1 同様、必要科目も記入しましょう。

STEP 3 について

以上の目標を達成するために、これから学習すべき単元、苦手分野、テストで間違いが目立つ単元など、それらを学習できるベリタスの講座を選び記入しましょう。（講座のレベルなどはパンフレットを参照ください。）各科目ごとに、その作業を行い、おおまかな受講する順番や期間などの計画を立て記入しましょう。全体的に目標や計画を書き出すことにより、整理ができ、成果の出やすい夏期講習にすることができます。ベリタスを使って、有意義な夏期講習にしてください。

目標共有シート

STEP 1 現在の自分の位置をしっかりと把握しよう。

上の表に、現状の自分の学力（偏差値や点数）を書いてみましょう。下の表には、志望校と合格までに必要な偏差値（目安）を記入しましょう。

テスト名		英語	数学（ ）	国語（ ）		
月	日	点	点	点	点	点

志望校	志望学部	受験日	合格までに必要な偏差値
		月 日	

STEP 2 具体的な目標をたててみよう。

志望校合格を目指し、夏期講習中にどれくらいの学力をつけるべきか考え、目標点数を記入しましょう。目標を3段階に分け、達成度チェックを2週間に1回程度行うようにしましょう。

目安時期	テスト名	英語	数学（ ）	国語（ ）		
7月31日		点	点	点	点	点
8月15日		点	点	点	点	点
8月31日		点	点	点	点	点

STEP 3 目標までに必要な学力を、ベリタスの講座で身につけよう。

目標までに必要な学力をつけるため、各科目で受けるべき講座を先生と考えましょう。

科目	講座名		
	7月15日～31日	8月1日～15日	8月15日～31日
(例) 英語	動画英文法2700/英語構文の神	動画英文法2700/英語構文の神	共通テスト対策英語演習



高校1年生

ベリタスを活用した夏期講習

もう始まっている、
志望校への「現役合格」対策！

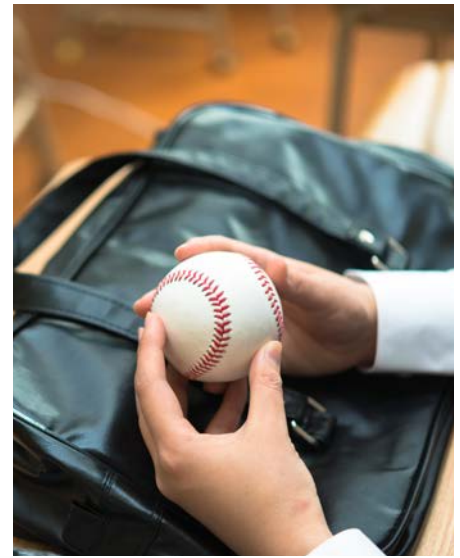
夏期講習を受けるかどうか迷う前に

ついこの前、高校入試が終わって、「もう大学受験？」と思っているキミ。学校や塾の先生に「もう大学入試は始まっている」と言われて、本音は「部活やりたい！」「遊びたい！」と思っているキミ。大丈夫です！ベリタスは、そんなキミたちを応援します！

「高校1年生お悩みトップ5」をベリタスで解決

01 両立 勉強、部活、習い事。両立できるの？

高校1年生の悩みで真っ先に出てくるのがコレ。両立は確かに大変です。しかし、ベリタスを活用すれば、電車でも自宅でも、自分のペースで一流の講義を見ることができます。これによって、わざわざ決められたスケジュールに合わせる必要がありません。部活や習い事のスケジュール優先で、映像授業を受講することができます。また、講ごとに細かく授業が分かれているので部活や習い事で疲れていても、無理なく進めることができます。さらに電子黒板の授業なので、普段の学校の授業や、他の映像授業に比べ何倍もの学習効率で勉強ができます。



02 将来 志望校はどうやって選べばよいの？

将来をイメージして職業・資格から学校探しをしてみましょう。職業・資格から学校を選ぶことで、将来に対しての明確なビジョンが持てるようになります。ほとんどの生徒さんは高2～高3春くらいで志望校を決めていきます。ですので、高1の現段階では、インターネットや受験情報誌などを使い、興味のある学校を10校くらい選出してみましょう。早ければ早い方が、志望校への対策がより立てやすくはなりますが、焦る必要はありません。オープンキャンパスに参加して、大学の雰囲気を感じることから始めても有効的です。

03 勉強法 高校の勉強は、どうやってすればよいの？

「1学期がなんとなく過ぎてしまって、学期中の内容が定着していない。」「覚える量が増えたり、授業のスピードが速くなったりして、戸惑っている間に夏休みを迎えてしまった。」「ノートはしっかり取っていたけど、テストの点数に結びつかなかった。」など、高校に入学したばかりの生徒さんが、1学期の内容に不安を

持っていることは少なくありません。しかし、心配しないでください！授業の進みが速いとは言っても、まだ入学して3ヶ月分の授業の量です。夏休みに全復習することは十分可能です。ベリタスは学校補習にも対応しています。豊富な問題演習量もあるので「わかる」から「できる」に変わり、結果に結びつけることができます。

04 現状把握 模試は受けるべき？

高校入試の時は、模試を受けていたので自分の現状を把握することができたけれど、高校に入ってから学校のテストだけで、模試を受けていません。「そもそも、高1から模試ってあるの？」という話をよく聞きます。高1を対象にした模試としては、予備校等が主催し、年間4回程度実施されています。その中から、最低2回は受けるようにしましょう。現状を把握することで、より明確に学習計画を立てることができます。

05 講習対策 学校の講習会だけで大丈夫？

最近では学校で夏期講習を設定している所も少なくありません。「学校の夏期講習に参加するため、時間的にも費用的にも厳しくなり、塾や予備校のライブ授業が受けられなくなって困っている…」と感じていませんか？そんな時でも、ベリタスを活用することで空いた時間を有効活用し、塾での学習サポートを受けるようにすれば、学校と塾のどちらの夏期講習にも参加することができ、費用も抑えることができます。

高校1年生のみなさんへのオススメ講座

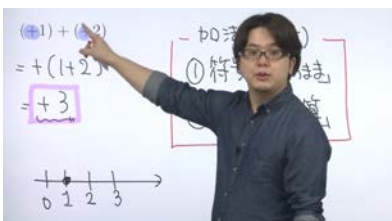
教科	講座名	時間	難易度		
			基礎	標準	応用
英語	英文法の神【入門編】	約90分×33回	●	●	
	《ベリトレ》GENIUS動画英単語2200【単語テスト編】	約2分×2200問	●	●	●
	《ベリトレ》動画英文法2700	約2分×2700問	●	●	●
数学	初歩からの「トレーニング数学Ⅰ」	約20分×231回	●		
	初歩からの「トレーニング数学A」	約20分×83回	●		
	数学α講座ⅠA	約135分×35回	●	●	
国語	必須現代文	約80分×30回	●		
	基礎古文Ⅰ	約60分×33回	●		
	基礎漢文	約80分×9回	●		
理科	物理基礎講義	約150分×13回	●	●	
	生物基礎講義	約25分×10回	●	●	
	化学基礎講義	約60分×16回	●	●	
社会	日本史講義	約120分×58回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義（先史～近世史編）	約60分×24回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義（近・現代史編）	約65分×25回	●	●	

C

Column

戻り学習

高校の授業では、既に中学で学習した内容を「これは説明する必要ないよね？」「中学の時に学習済みだよ」と、詳しい説明を省かれることは珍しくありません。また、参考書では、解説が一部省略されていて、「そもそも、そこがわからないのに…」などと困った経験があると思います。ベリタスでは、「短期完成講座」として中学内容を、短期間で復習できる講座があります。夏の間不安な部分の復習をしておきましょう。





高校2年生

ベリタスを活用した夏期講習

周りはなんて気にしない。
アクセル全開で駆け抜けよう！

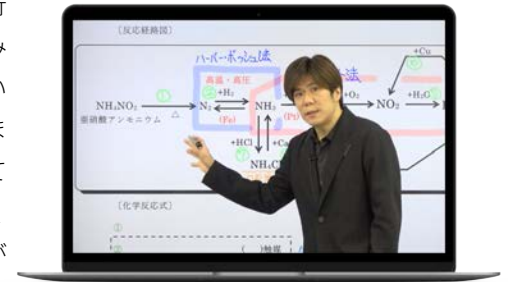
受験勉強をどうスタートするか _____

何から始めればいいのか迷っているキミ。学校生活にも慣れ、定期テスト前も「このくらいで大丈夫。」と省エネ勉強法を見つけ「中だるみ」になっているキミ。もうトップギアで受験勉強をしているキミ。ベリタスは、そんなキミたちを応援します！

「高校2年生お悩みトップ5」をベリタスで解決

01 モチベーション 受験勉強を本格的に始めるのはいつ？

「受験まであと1年だし、そろそろ勉強しなきゃなあ…。でも部活も行事も楽しいし、まだそこまで勉強しなくてもいいか」、「来年の夏休みは受験勉強で忙しいから、遊べるのは今年しかない！」など感じていませんか。受験に対して意識はあるもの、結局行動には繋がらないまま夏休みが過ぎてしまうケースがあります。しかし、部活と行事、そして友人と遊びながらも、ベリタスを活用して、限られた時間で身につく学習方法をつくることができれば、より充実した夏休みを過ごすことができます。受験への対策は、この夏から着実に進めていきましょう！



02 将来 志望校を決めるのはいつ？

この時期に志望校が決定していない場合は、そろそろ本格的に自分の将来について考えてみましょう。夢や将来の職業からの志望校選びが理想的ですが、「この学校へ行ってみたい！」という憧れでも、勉強する動機につながります。また、少しでも興味のある学校がある場合は、この夏、オープンキャンパスに参加しましょう。オープンキャンパスは、夏休みを中心に実施されることが多いため、この機会を逃すと次に行けるのは、3年生になってからになります。3年生の夏には受験勉強に特化しているため、オープンキャンパスにゆっくり参加することは難しくなります。

03 勉強法 高2の夏は何を勉強すればいいの？

高1から今まで学習してきた範囲は、大学入試において土台になる部分になります。その範囲にも不安がある場合、この夏休みで完全に定着させる必要があります。なぜなら、2学期以降、学習する範囲は受験が近づくにつれ、より演習に特化した授業が多くなるからです。

それに加え、授業の難易度も上がるので、その時々での予習・復習だけで追われがちになります。ゆっくり時間を取り、今までの単元を復習する機会はこの夏期講習にしかないのです。ですので、今まで学習した範囲をベリタスでピックアップし、総復習を行いましょう。

04 現状把握 自分の学力？目標数値とは？

高校2年生の夏は、今後の進路選択において、とても重要な時期です。自分の現状と目標校までの開きをしっかり確認して、勉強内容を組み立てていきましょう。国公立や私立受験に関係なく、1度共通テストの過去問題を解き、次年度の受験本番までにどのくらいの点数を取らなくては行けないのかを確認してください。各大学の共通テストの合格点目安は、先輩の合格実績やインターネットの情報等で判断してみましょう。

05 講習対策 英数以外も勉強するの？

今まで英語や数学は勉強してきたものの、他の科目にあまり力を入れられていない場合は、この夏期講習で、受験に必要な科目の勉強をスタートさせましょう。文系ならば、古典・日本史・世界史、理系ならば、化学・物理・生物の講座を受講してください。また、文系理系問わず、受験科目で数学を選択している場合は数学ⅠAの講座を受講することをおすすめします。受験への意識をこの夏からしっかり持ち対策を始めることが大切です。

高校2年生のみなさんへのオススメ講座

教科	講座名	時間	難易度		
			基礎	標準	応用
英語	《ベリトレ》GENIUS動画英単語2200【穴埋めテスト編】	約2分×2200問	●	●	●
	《ベリトレ》GENIUS動画英熟語1000	約3分×1000問	●	●	
	《ベリトレ》動画英文法2700	約2分×2700問	●	●	●
	英文法の神【入門編】	約90分×33回	●	●	
数学	厳選35題 受験数学ⅠA（ⅠAのみ選択者）	約25分×35回		●	●
	数学α講座ⅡB	約180分×34回	●	●	
	初歩からの「トレーニング数学Ⅱ」	約15分×234回	●		
	初歩からの「トレーニング数学B」	約20分×96回	●		
国語	レベルアップ現代文	約60分×20回		●	
	基礎古文Ⅰ	約60分×33回	●		
	基礎古文Ⅱ	約60分×10回	●	●	
理科	物理基礎講義	約150分×13回	●	●	
	物理【新課程対応パッケージ】	約60～90分×32回	●	●	
	Basic物理（演習編）	約5分～/1題×103題	●		
	生物基礎講義	約25分×10回	●	●	
	理系生物講義（全9講座）	約90分×35回	●	●	
	化学基礎講義	約60分×16回	●	●	
	理系化学講義	約65分×62回	●	●	
社会	日本史講義	約120分×58回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義（先史～近世史編）	約60分×24回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義（近・現代史編）	約65分×25回	●	●	
	地理講義	約50分×41回	●	●	
	現代社会講義	約80分×34回	●	●	
	政治経済講義	約100分×33回	●	●	
	倫理講義	約70分×36回	●	●	

C

Column

流行りの勉強法

「昨日何してたの？」「ずっとスマホやってた～。」、何気ない友達との会話ですが、ゲームアプリをやっていたと思いませんか？最近では、高校生の約8割以上がスマートフォンで学習をしています。あなたも、他の映像授業とは違う、電子黒板を使ったスマートでオシャレな映像授業「ベリタスアカデミー」を友達に自慢しよう！



高校3年生

ベリタスを活用した夏期講習

夏を制するものは、受験を制す。
ラストスパートの秘訣。

夏は受験の天王山

受験生にとって、入試まで集中した時間を取って勉強できる最後のチャンスです。この期間をどう過ごすかが、合否に大きく影響すると言っても過言ではありません。今から、受験を制する5箇条を伝授いたします。ギアを入れ替えて一気に駆け登れ！

「受験を制する受験5箇条」をベリタスで解決

01 基礎 土台の徹底！

この夏期講習期間で、各科目の暗記しなくてはならない項目や公式は全て網羅しておく必要があります。なぜなら2学期以降は、過去問題や得点力アップのための問題演習に取り組む仕上げの時期になるからです。受験科目の中で未定着単元があれば、ベリタスの講座を使い徹底的に復習してください。ベリタスの授業は、細かく講ごとに分かれていますので、未定着単元だけをピックアップして授業を受けられます。



02 演習 実力養成！

一通り受験科目の勉強が終了している場合は、演習力強化として共通テストレベルの講座をおすすめします。講座を受講し、直後に問題演習を行うことで解法のテクニックが身につきます。また、過去問題演習にも取り組み、志望校の問題形式や傾向を把握して学習に取り組むことで、点数に直結した学習をすることができます。



03 モチベーション 志望校の再確認！

志望校を見据えた対策を行うのとそうでないのでは、モチベーションにも学習内容・方法にも差がでます。志望校が固まっていないという人は、早めに絞って学習に臨みましょう。気分転換にオープンキャンパスに出向くこともモチベーションの向上に繋がります。また、志望大学対応の講座を受講することで、志望校までの距離感を掴み、今後の学習を効率良く進めることができます。

04 応用 模試のうまく利用する！

模試を受けることが、現状を把握することができる1番の手段です。こまめに受けるようにしてください。志望校判定に一喜一憂するのではなく、学習した範囲が定着できているのかを確認する使い方をしてください。模試を受けたことで見つかった課題や、自分の得意・不得意を考えながら、各科目であと何点取れば目標点を突破できるのかプランを立て、科目ごとに何をしていくのかをリストアップして計画を立て学習をしていきましょう。模試をうまく活用できるかで、学力の伸びが変わります。

05 管理 逆算スケジュールを立てる！

受験までの日程を逆算して、各月での目標を決めていきましょう。その際、具体的な数値を必ず盛り込むようにしてください。目標を数値化することで、自分の状態が常に把握しやすい状態になります。次に、その目標数値に対する各月の学習計画を大まかに決めていきます。そして最後にこの夏期講習期間の学習スケジュールを週ごとに決めていきます。週目標を数値で作成し、そこに行動計画を乗せていきます。数値目標をクリアしたかどうかは、問題を解いた正答率で考えるようにしましょう。

高校3年生のみなさんへのオススメ講座

教科	講座名	時間	難易度		
			基礎	標準	応用
英語	《ベリトレ》GENIUS動画英単語2200【単語テスト編】	約2分×2200問	●	●	●
	《ベリトレ》GENIUS動画英単語2200【穴埋めテスト編】	約2分×2200問	●	●	●
	《ベリトレ》GENIUS動画英熟語1000	約3分×1000問	●	●	
	《ベリトレ》動画英文法2700	約2分×2700問	●	●	●
	英語構文の神	約60分×16回		●	
数学	共通テスト対策英語演習	約205分×7回			●
	数学β講座ⅠA	約150分×18回			●
	共通テスト対策数学演習	約120～240分×10回		●	●
	数学α講座Ⅲ	約145分×26回		●	
国語	厳選36題 受験数学ⅠAⅡB 標準(教科書内容を終えた人向け)	約25分×36回		●	
	決戦現代文	約70分×32回			●
	基礎古文Ⅱ	約60分×10回	●	●	
	共通テストレベル古文(基礎)	約90分×10回		●	
理科	基礎漢文	約80分×9回	●		
	物理【新課程対応パッケージ】	約60～90分×32回	●	●	
	Basic物理(演習編)	約5分～/1題×103題	●		
	理系物理講義【原子物理編】	約125分×7回	●	●	
	理系化学講義	約65分×62回	●	●	
	化学基礎+化学演習(基礎～応用)	約40分×70回	●	●	●
	理系生物講義(全9講座)	約90分×35回	●	●	
社会	理系生物基礎+生物演習(全9講座)	約15分×88回		●	
	日本史講義	約120分×58回	●		
	日本史講義(文化史)	約70分×15回	●	●	
	日本史テーマ別演習	約80分×15回		●	●
	世界史一問一答	約60分×82回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義(先史～近世史編)	約60分×24回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義(近・現代史編)	約65分×25回	●	●	
	まるわかり入試世界史講義(文化史編)	約60分×8回	●	●	
	地理講義	約50分×41回	●	●	
	現代社会講義	約80分×34回	●	●	
	政治経済講義	約100分×33回	●	●	
倫理講義	約70分×36回	●	●		



Column

同じ時間をどう使うか

「受験生の約50%以上の方が、夏休み1日(最低でも)5時間以上勉強している」というデータがあります。しかし、同じ時間勉強をしても、「合格する人」と「不合格になる人」に分かれます。なぜ、同じ時間を費やし、結果が変わるのでしょうか。その答えは過程にあります。「合格する人」は、「5時間勉強したから大丈夫！」など時間で達成感を得るのではなく、「今日は〇〇の単元ができるようになった！模試の結果から目標校の偏差値に届きそうだ！」といったように、より具体的な中身を追いかけています。日々成長を実感することが、結果に繋がる勉強を続ける方法です。ベリタスと一緒にこの夏を乗り切り、夢を掴みましょう！

目標共有シート

STEP 1

現在の自分の位置をシッカリ把握しよう。

上の表に、現状の自分の学力（偏差値や点数）を書いてみましょう。下の表には、志望校と合格までに必要な偏差値（目安）を記入しましょう。

	テスト名	英語	数学（ ）	国語（ ）		
月 日		点	点	点	点	点

志望校	志望学部	受験日	合格までに必要な偏差値
		月 日	

STEP 2

具体的な目標をたててみよう。

志望校合格を目指し、夏期講習中にどれくらいの学力をつけるべきか考え、目標点数を記入しましょう。目標を3段階に分け、達成度チェックを2週間に1回程度行うようにしましょう。

目安時期	テスト名	英語	数学（ ）	国語（ ）		
7月31日		点	点	点	点	点
8月15日		点	点	点	点	点
8月31日		点	点	点	点	点

STEP 3

目標までに必要な学力を、ベリタスの講座で身につけよう。

目標までに必要な学力をつけるため、各科目で受けるべき講座を先生と考えましょう。

科目	講座名		
	7月15日～31日	8月1日～15日	8月15日～31日
(例) 英語	動画英文法2700/英語構文の神	動画英文法2700/英語構文の神	共通テスト対策英語演習